



ガッテン!! プリント 「読み解く力」編

必要な情報を確かに取り出す

名前	六年組	番

石川さんは、「身のまわりのふしぎ」というテーマでスピーチをすることになりました。次の資料は、石川さんが参考にした【色彩についての記事】とそれをもとに作成した【スピーチの原稿】です。これらを読んで、後の問いに答えましょう。

【色彩についての記事】

この世界には様々な色があります。実は、場所や形が  
いっしょでも、色がちがうだけでその見え方は大きく変  
わります。

もっともよく知られているのは、暖色と寒色のちが  
い。暖色とは赤やオレンジのような色、寒色とは青緑  
や青のような色のことです。

その名のとおり、①暖色は暖かく感じられ、寒色は寒  
く感じられます。

②この感じ方のちがいを知っていれば、より快適な生活  
を送ることができます。例えば、寒色のカーテンを夏に  
使うことで、実際よりずっと感じるることができます。

また、暖色と寒色には温度以外にも感じ方のちがいが  
あります。

それは、距離の見え方です。③暖色は実際より近くに  
見え、寒色は遠くに見えます。

たとえば、マラソンのゴールテープが赤色だったら、  
実際よりゴールを近くに感じます。

これだけのちがいでもおどろきですが、実は、④色の  
ちがいによる見え方のちがいは、暖色と寒色以外でも起  
こります。家の中や街中を見わたして、⑤そうしたちが  
いを探してみるとおもしろいかもかもしれませんね。

【スピーチの原稿】

私は、先月友だちの家に遊びに行きました。  
友だちの部屋は、自分の部屋より広かったの  
で、うらやましく思いました。

そこで、自分の部屋と比べてどれほど広い  
のか測ってみることにしました。しかし、測っ  
た結果、ほとんど広さのちがいはありません  
でした。

どうしてこんな見え方のちがいがあるのか  
ふしぎに思って、調べてみました。すると、か  
べ紙の色のちがいに原因があることがわかり  
ました。

赤っぽい色は近くに見えて、青っぽい色は  
遠くに見える効果があるそうです。

私の部屋のかべはピンクで、友だちの部屋  
のかべは水色でした。この色のちがいで、友だ  
ちの部屋のかべがより遠くに見えていたこと  
がわかりました。そうしてかべが遠くに見え  
た結果、部屋が広く見えていたのです。

色だけでこんなに見え方が変わることにお  
どろきました。みなさんも、色のちがいで距離  
がちがって見える場所を探してみてくださいな  
い。

一 石川さんが【スピーチの原稿】を作成するために参考にした文はどれですか。【色彩についての記事】にある①から⑤までの中から、適切なものを一つ選びなさい。

